

北川 晶子 議員



● 消費者トラブルについて ● 乳がん検診について

そのほかの質問
・新たな住宅セーフティネットについて

一般質問

問 自治体の乳がん検診は「マンモグラフィ」と呼ばれるエックス線の検査が行われている。ところが日本人の4割は乳腺

答 消費者トラブルが増え続ける中、悪質な契約による被害者を救済する規定が追加された消費者契約法が改正された。認知症などにより判断力が低下した状況に付け込んだ悪徳商法の被害が多いことなどを受けた改正法である。
そこで、本市の消費者トラブルの実態を伺う。また、高齢化率が高い当市において高齢者など弱者を消費者被害から守るため、悪徳業者からの電話を受けにくくする電話録音装置等の設置についての考えを伺う。

また、高濃度乳房に對しての検査方法や判定基準、高濃度乳房を正しく理解できる通知の標準的な内容等の検討が必要とされている。

問 消費者トラブルが増え続ける中、悪質な契約による被害者を救済する規定が追加された消費者契約法が改正された。認知症などにより判断力が低下した状況に付け込んだ悪徳商法の被害が多いことなどを受けた改正法である。
そこで、本市の消費者トラブルの実態を伺う。また、高齢化率が高い当市において高齢者など弱者を消費者被害から守るため、悪徳業者からの電話を受けにくくする電話録音装置等の設置についての考えを伺う。
答 現在、福井県警察本部では、電話通話録音装置の最大6か月間の期限付き無償貸与を行っており、これまで、設置希望の相談者をご案内した例は2件となっている。これからの警察署と連携を図り、その効果や進捗状況、他自治体の取り組み状況を把握した上で、今後市の関わり合い方について検討したい。

乾 章俊 議員



● 道の駅等の販売品 ● イベントスタッフのボランティア育成 ● IT（情報技術）の導入

そのほかの質問
・雇用環境の変化と労働人口の確保について
・スマートフォン等のトラブルについて

一般質問

問 各種イベントに市民の方々に得意な分野でスタッフとして参加し、活躍頂けるような体制を醸成していくことは、イベントを盛り上げる上で非常に大切と考える。そこで生まれる一体感、充実感、普段の生活で

答 恐竜の森の観光交流センターが今年度、3年後には道の駅が共にオープンする。土産品の市内での生産が多ければそれだけ市内への経済効果は大きい。市内産の新鮮な野菜や花などの農産物や加工品の準備状況はどうか。
現在、魅力ある勝山オリジナルの土産品開発に向けて創設した「勝山市おもてなし商品開発支援補助金事業」により、商品開発を行う事業者を公募している。また、開設に向け準備が進められている「(仮称)ジオタミナル」での恐竜商品販売に関する説明会が勝山市観光まちづくり会社により開催され、多くの事業者の参加があった。農産物については、商工観光部、農林部、市内事業者の方々と連携し、販売のあり方について議論したい。

また、高濃度乳房に對しての検査方法や判定基準、高濃度乳房を正しく理解できる通知の標準的な内容等の検討が必要とされている。

問 サービス産業の生産性を上げるためのIT導入が遅れている。厳しい地域間競争に勝ち抜くためにはこの分野の強化が重要。導入によって事務処理を効率化し、その空いた時間を丁寧な誘客や接客対応にまわすことが出来る。如何か。
答 市内の飲食店、小売店等の小規模事業者が行うレジットカード等の決済端末機整備に対して補助金を交付したい。市内店舗で設置が進めば、おもてなしの質の向上にもつながる。また、日常的にITを活用した情報発信ができるよう、ソフト面での支援について検討していく。